

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

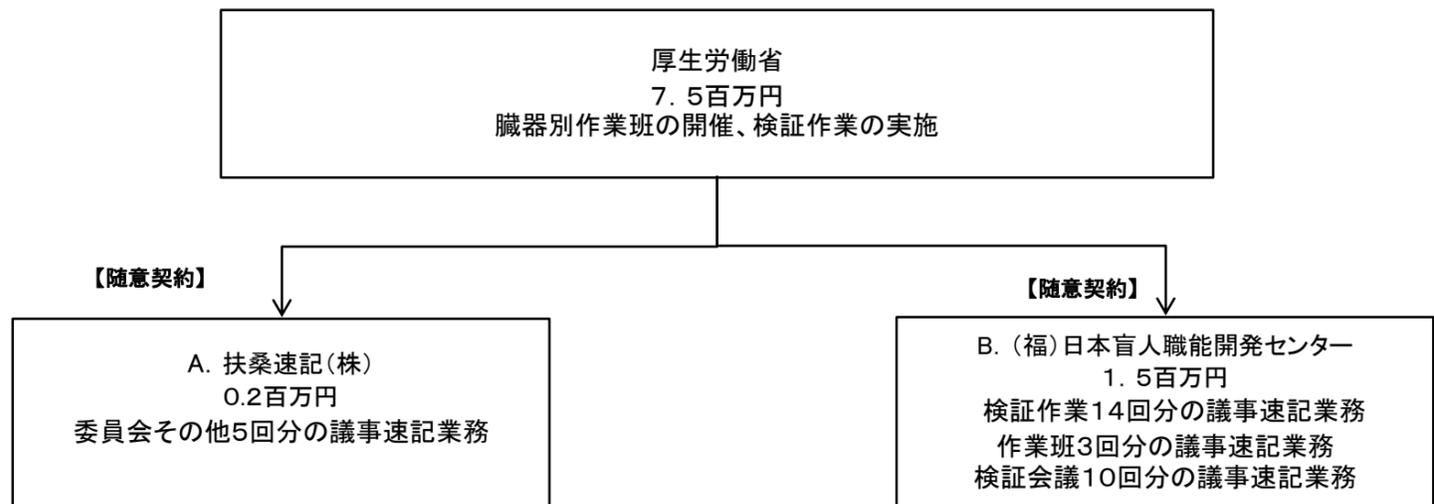
事業名	移植対策費	担当部局庁	健康局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度	担当課室	疾病対策課臓器移植対策室	室長 泉 潤一				
会計区分	一般会計	政策・施策名	I-5-3 適切な移植医療を推進すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	臓器移植及び造血幹細胞移植関係等の円滑な運営及び相互連携等を図るため、移植体制等について協議、検討等を行うとともに、学校教育の場における普及啓発を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な臓器移植の実施に必要なガイドライン等の改正に向けた検討を実施するため、各種作業班を開催 脳死下での臓器提供事例が発生した際、手続きが適正に行われたかの検証を実施 臓器等を提供したドナーに対し臓器提供者等感謝状を送付 臓器移植の普及啓発を目的として全国の中学校へ教育用パンフレットを送付 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	49	40	35	35	34	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	49	40	35	35	34	
		執行額	28	24	24			
	執行率(%)	57.1	60.0	68.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	全国の中学校へ送付した教育用パンフレットの活用状況について、アンケートを実施した。(配付校から1,175校を抽出。)その中で、教師により具体的な説明が行われた割合。	成果実績	%		28.0	29.5	27.6	前年度以上
		達成度	%		-	105.0	93.6	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	臓器移植の普及啓発を目的とした全国の中学校への教育用パンフレットの送付	活動実績 (当初見込み)	枚	4,240,000 (4,240,000)	2,090,500 (2,090,500)	2,090,500 (2,090,500)	- (2,090,500)	
単位当たりコスト	(3.46円/枚)	算出根拠	○単位あたりコストは、教育用パンフレットの作成に要した経費を作成枚数で割ることで算出 $7,241,850円 \div 2,090,500枚 = 3.46円$					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	脳死下での臓器提供事例に関する検証会議費	7	6					
	教育用普及啓発資料作成費	16	16					
	移植対策に関する作業班費	2	2					
	普及啓発活動出席費	0.5	0.5					
	臓器提供者に対する感謝状経費	2	2					
	臍帯血の安全性基準に関する作業班費	3	3					
	許可制導入に伴う現地監査費用	5	5					
計	35	34						

事業所管部局による点検

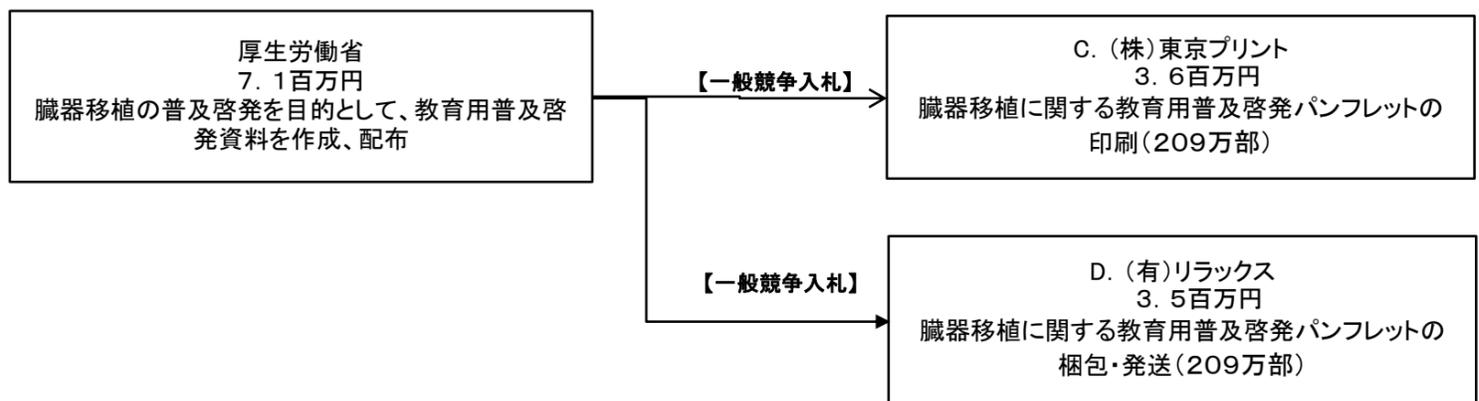
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	移植医療は、提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療であり、平成22年に全面施行された改正臓器移植法において、国及び地方公共団体は、移植医療に関する啓発及び知識の普及に必要な施策を講ずるものとするとの規定が設けられ、一層の普及啓発への取組が求められている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	臓器移植に関する知識を普及させるため、中学生用パンフレットを全国の中学校に送付し、若年のうちから臓器移植に関する普及啓発を行うことは、本人の意思表示を促進するために有用な施策であり、ひいては臓器移植を推進するために重要な施策であることから、優先度が高いと考えられる。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	予算決算及び会計令により認められている少額随意契約を除き、一般競争入札を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	臓器提供の書面による意思表示が有効となる15歳を対象に、臓器移植に関する知識の普及を目的として中学3年生向けのパンフレットを作成し、全中学校に配布している。臓器提供について考え、提供する、提供しないに関わらず、意思表示の拡大が図られるものであり妥当と考える。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	一般競争入札による単位あたりコストの削減に努めている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	会議開催に係る謝金・旅費や教育用普及啓発資料作成に係る印刷製本費、通信運搬費など事業目的に即した真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	不用の要因は、教育用普及啓発資料作成費にかかる契約価格が予定を下回ったためであり、次年度の予算には反映されている。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	臓器提供の書面による意思表示が有効となる15歳を対象に、臓器移植に関する知識の普及を目的として中学生向けのパンフレットを作成し、全中学校に配布している。臓器提供について考え、家族と話し合うきっかけとなるものとして有効と考える。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	24年度の教育用普及啓発パンフレットは中学3年生に配付しており、見込みにあったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	臓器提供者等に対する感謝状は、関係団体を通して、適切に渡している。また、教育用普及啓発パンフレットについては、アンケートの回答内容を考慮し、内容をわかりやすくするなど、活用しやすいような努力を行っている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	臓器移植及び造血幹細胞移植関係等の円滑な運営及び相互連携等を図るため、移植体制等についての協議・検討や、学校教育の場における普及啓発を推進することを目的として、事業を効果的かつ効率的に実施している。 平成24年度は、普及啓発を目的とした教育用パンフレットを全国の中学校へ送付しているが、作成・送付の契約を一般競争入札により行うなど、適切に執行されている。引き続き適切な執行を行うとともに、移植対策事業の推進を図る必要がある。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	本経費については、恒常的に不用が生じている状況であるが、臓器移植及び造血幹細胞移植を円滑に推進するために必要な経費であることから、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	151	平成23年	174	平成24年	123

※平成24年度実績を記入。

・作業班等開催に関する業務



・教育用普及啓発資料の作成、配布



・臓器提供者等感謝状の作成、配布



(※職員旅費、賃金職員等6百万円)

B.(福)日本盲人職能開発センター			F.国立印刷局		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費	会議の議事速記業務	1.5	消耗品費	感謝状用紙の購入	0.9
計		1.5	計		0.9
C.(株)東京プリント			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	教育用普及啓発資料の印刷	3.6			
計		3.6	計		0
D.(有)リラックス			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
通信運搬費	教育用普及啓発資料の梱包・発送	3.5			
計		3.5	計		0
E.大和綜合印刷(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	感謝状の印刷	1.0			
雑役務費	感謝状の揮毫	0.9			
計		1.9	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.扶桑速記(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	扶桑速記(株)	議事速記業務	0.2	随意契約	
2					
3					

B.(福)日本盲人職能開発センター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(福)日本盲人職能開発センター	議事速記業務	1.5	随意契約	
2					
3					

C.(株)東京プリント

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京プリント	教育用普及啓発資料の印刷	3.6	11	60.4
2					
3					

D.(有)リラックス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)リラックス	教育用普及啓発資料の梱包・発送	3.5	2	86.2
2					
3					

E.大和綜合印刷(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	感謝状の印刷・揮毫	1.9	随意契約	
2					
3					

F.(独)国立印刷局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立印刷局	感謝状用紙の購入	0.9	随意契約	
2					
3					